

報道関係者各位

PRESS RELEASE

2026年2月25日

株式会社アイ・オー・データ機器

**大切なデータを、あきらめない
アイ・オー・データ、ストレージ商品の無償データ復旧サービスを開始**

株式会社アイ・オー・データ機器（本社：石川県金沢市、代表取締役会長：細野 昭雄、以下、アイ・オー・データ）は、当社製ストレージ商品をご利用のお客様に向けて、保証期間内かつ軽度の論理障害と診断された場合に、無償でデータ復旧を行う「データ復旧無償サービス」を2026年2月25日（水）より開始することをお知らせいたします。

本サービスは、AIデータ株式会社が運営する「AOSデータ復旧サービスセンター」と提携し、当社商品にデータ復旧サービスを無償で付帯する取り組みです。万が一のトラブル発生時でも、お客様の大切なデータを安心してお預けいただけるよう、サポート体制の強化を目的としています。

 **データ復旧無償サービス
(AOSデータ復旧サービスセンター)**

■サービス概要

AIデータ株式会社が運営する「AOSデータ復旧サービスセンター」と提携し、対象商品について保証期間内で使用中に発生した障害のうち、「軽度の論理障害」と診断された場合、データ復旧作業を無償で実施します。

利用規約等の詳細はアイ・オー・データ公式サイト内「データ復旧無償サービスページ」

(https://www.iodata.jp/support/service/iss/fukkyu/hdd_sd.htm) をご確認ください。

※障害の内容や製品状態によっては、無償対応の対象外となる場合があります。

■対象商品

2026年1月1日以降にご購入された、以下の当社商品が対象です。

- ・アイ・オー・データ製 ハードディスク
- ・アイ・オー・データ製 SDカード / microSDカード

※保証期間内であることを示すために、保証書および購入日がわかるレシートなどが必要です。

※すべてのデータを復旧できるわけではありません。

※テレビ番組の録画データは対象外です。

※NAS、SSD、USBメモリーは対象外です。

障害レベルについて

軽度

論理障害（軽微なOS障害、ファイルシステム障害）

中度

- 初期化・削除、及び管理情報が破損や喪失した軽度で対応出来ない論理障害
- セクタ不良の発生による認識障害などの簡易的な物理障害
- パスワード入力の規定入力回数を超過してロックがかかった機器（正しいパスワードが必要です）

重度

HDDの開封作業を要する障害または中度で対応できない物理障害

■サービスの流れ

下記サイト内の「お申込みフォーム」より受付

▼データ復旧無償サービスページ

https://www.iodata.jp/support/service/iss/fukkyu/hdd_sd.htm



■今後の展開

アイ・オー・データは、今後もお客様の利用環境やニーズに応じたサポートサービスの拡充を進め、より安心して商品をご利用いただける体制づくりに取り組んでまいります。

※ 本リリースに記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 本リリースに記載されている情報は発表日現在のものです。予告なく変更されることがありますので、最新の情報については当社のウェブサイトをご参照ください。

【本リリースに関するマスコミ問い合わせ窓口】

株式会社アイ・オー・データ機器
販売推進部 販売推進1課
担当:佐藤(さとう)
TEL:080-9211-4372(広報窓口)
Mail:kouhou-pub@iodata.jp

【会社概要】

株式会社アイ・オー・データ機器
代表取締役会長:細野 昭雄
本社:石川県金沢市
資本金:3,588百万円
ホームページ: <https://www.iodata.jp/>